

令和3年度事業計画

まだコロナが猛威をふるっており、今後どうなっていくか予想が付きませんが、もともと地域の人々の繋がりをつくることを重要な使命の一つとしている当ふるさと協議会も、いつまでも活動を中止しているわけには行かないと思います。そこで、3密にならないように十分に配慮し、行事の規模や内容、進め方を工夫しながら、少しずつでも活動を開始して行きたいと考えます。

従来より継続している（1）安心・安全な町づくり、（2）高齢者にやさしい町づくり、（3）子ども・子育て世代に魅力ある町づくり、（4）多世代が楽しく交流できる町づくり を大きな柱として活動を進めます。またこれに加えて昨年度より継続している（5）ふるさと協議会の組織や活動の改善を引き続き進めます。

（1）安心・安全な町づくり

① 防災活動の充実

防災専門部会を中心に、昨年度中止された防災訓練、講習会、広報なども含めて、3密を回避する努力をしながら活動を進めます。昨年度も実施した学校、行政、消防署、ふるさと協議会の4者情報交換会も継続して実施します。また、「避難所運営マニュアル」作成に向けても活動を進めます。

② 防犯・交通安全活動の推進

“振り込め詐欺防止”については様々な機会をとらえて、啓発活動を推進します。また防犯活動や交通安全活動についても、防犯協会や交番とも連携しながら進めます。

（2）高齢者にやさしい町づくり

① 助けあい活動の充実

「たっちの会」の活動の推進とあわせて、各町会等での「助けあい活動」の立ち上げを働きかけて行きます。また「支えあい会議」を通して、地域の他のボランティア団体等との情報交換、協力体制の構築を進めます。

② 孤立防止活動の推進

昨年度中止していた「おしゃべりサロン」「はなしてみようきいてみよう（介護相談）」を3密にならないように工夫しながら再開します。また、町会等が運営しているサロン活動の支援をするとともに、さらに活動が広がるように働きかけて行きます。